

案の修正について

資料 2

令和5年11月14日

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
全て	全て	本文中の「市」	「蓮田市」または「本市」に変更	文言の訂正
全て	全て	本文中の「めざします」	「目指します」に変更	文言の訂正
1	4行目	蓮田市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、これまでに第8期までを策定してきました。	蓮田市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を第8期まで策定してきました。	文言の訂正
〃	16行目	今後様々な高齢者支援ニーズも多様化していくことが予想されます。	今後高齢者支援ニーズは多様化していくことが予想されます。また、令和5年6月には、参議院で「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下「認知症基本法」という。）」が可決され、市区町村においても、認知症施策推進に向けた計画を策定することが努力義務化されています。今後策定される国の認知症施策推進基本計画や県の推進計画の内容を注視しつつ、策定を検討します。	文言の訂正・追加
4	中段	■計画の期間 第8期 第9期	■計画の期間 第8期計画 第9期計画	文言の追加
6	1行目	①庁内体制の強化 本計画に掲げた施策を全庁的に推進するため、施策の進行管理を行うとともに、必要に応じて施策を見直し、事業を推進します。また、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて、庁内の関係部門や介護保険事業者、医療機関等との連携を強化します。	①庁内体制の強化 本計画に掲げた施策を全庁的に推進するため、庁内全部門に対する計画の周知と関係部門との情報共有を進め、施策の進行管理を行うとともに、必要に応じて施策を見直し、事業を推進します。また、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて、介護保険事業者や医療機関等との連携を強化します。	文言の訂正・追加
8	2行目	高齢化率は、同期間中に31.1%から32.0%へと上昇しています。	高齢者の人口は令和3年をピークに増加し、その後減少傾向となりますが、高齢化率は上昇傾向の中で32%台を推移しています。	文言の訂正

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
8	2つの表	資料：平成30年～令和4年は住民基本台帳人口、令和5年以降は推計値（各年10月1日現在）	資料：平成30年～令和5年は住民基本台帳人口、令和6年以降は推計値（各年10月1日現在） （■年齢区分別人口 ■高齢者と高齢化率の数値も変更） ※本計画の人口ビジョンは「見える化」システムを用いて、より現実的な数字を捉えているため、蓮田市総合振興計画の将来人口とは一致しておりません。	文言の訂正・追加
9	2行目	推移います。	推移しています。	文言の訂正
10	2行目	3,230人へと417人増加しています。 計画期間最終年度の令和8年度には、3,640人へと継続的な増加が見込まれます。	3,320人へと507人増加しています。 計画期間最終年の令和8年には、3,640人へと継続的な増加が見込まれます。	文言の訂正・削除
〃	下段	4 第8期の給付実績 在宅サービスと施設サービスが大きな割合を占めています。 ■サービス給付費の推移	4 サービス別給付実績 在宅サービスと施設サービスが合わせて8割を超えています。 ■サービス別給付費の推移 各種サービスの割合の表を追加	文言の訂正・表の追加
11	中段	P11以降の表中の（n＝数字）について、説明を追加。	※グラフのn数は集計対象者数を表しています。	文言の追加
12	1行目	「とても減っている」「減っている」を合わせた『減っている』が31.5%となっており、前回調査との比較でも大きく増加傾向となっています。	「とても減っている」「減っている」を合わせた『減っている』が31.5%となり、前回調査との比較では、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しても増加傾向となっています。	文言の訂正
25	下段	・「蓮田市の地域包括支援センター」の表の「所在地」 ・江ヶ崎	・「蓮田市の地域包括支援センター」の表の「所在地」の列を削除。 ・江ヶ崎	文言の削除・修正
27以降	全て	SDG s のアイコンなし	高齢者福祉計画の施策ごとにSDG s のアイコンを明示	文言の追加

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
27以降	全て	表中の「概要」	表中の「概要と現状」	文言の追加
〃	〃	指標の表について 年度表示を全項目に記載	指標の表について 年度表示をまとめて記載	表の訂正
28	概要と現状 5行目	②シルバー人材センター事業 具体的な事業としては、構成員である蓮田市に居住する60歳以上の会員に対して、臨時的かつ短期的な就業等の提供、就業に必要な講習の実施、その他社会奉仕活動等を行っています。 第8期期間中、会員数の増加を見込んでいましたが、	②シルバー人材センター事業 具体的な事業としては、構成員として登録した蓮田市に居住する60歳以上の会員に対する、臨時的かつ短期的な就業の紹介、社会奉仕活動等の機会の提供、就業に必要な講習の実施等です。 第8期計画期間中、会員数の増加を見込んでいましたが、	文言の訂正
31	下段	③生涯学習の推進 表中に「参加者延べ人数(人)」を記載	③生涯学習の推進 表中の「参加者延べ人数(人)」を削除	表の削除
35	施策の方針 1行目	地域全体でともに支え支えていく	地域全体でともに支えていく	文言の削除
36	施策の方針 1行目	自助・共助・公助・互助	自助・互助・共助・公助	文言の訂正
〃	概要と現状 1行目	①日常生活用具給付等事業 【概要】日常生活の利便向上を図るため、	①日常生活用具給付等事業 【概要と現状】日常生活の利便性向上を図るため、	文言の追加
〃	方向性 1行目	①日常生活用具給付等事業 【方向性】日常生活の便宜を図るため、	①日常生活用具給付等事業 【方向性】日常生活上の便宜を図るため、	文言の追加
38	上段	④紙おむつ支給事業 【概要】在宅の重介護度の高齢者や重度障がい者等がいる世帯に対し、紙おむつを支給することにより介護者の精神的、経済的負担を軽減しています。	④紙おむつ支給事業 【概要と現状】在宅で重度の要介護者や障がい児者がいる世帯に対し、紙おむつを支給することにより、本人及び介護者の精神的、経済的負担を軽減し、自宅での介護を支援します。	文言の訂正

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
39	指標	在宅介護者(地域福祉)の集い	地域福祉の集い 欄外に『※令和4年度までは「在宅介護者の集い」として開催。』を追記。	文言の訂正・追加
40	上段	⑦ねたきり老人等介護者手当 「対象者数」	⑦ねたきり老人等介護者手当 「登録者数」に変更し、数字を修正。	表の文言と数値の訂正
41	下段	②災害発生時における情報伝達手段の整備 【概要】台風・地震・火災などの災害発生時に、被害状況や避難所の開設状況などの情報を高齢者へ正確に伝達する手段の整備を進めます。現在、市内には防災行政無線拡声子局（スピーカー）を62か所設置し、災害に関する情報を放送しています。放送内容は、防災無線放送確認ダイヤルにより、電話で確認することができます。また、安心・安全メール、市のホームページや公式ツイッターアカウント、テレビ埼玉のデータ放送など様々な手段により、災害に関する情報の発信を行っています	②災害発生時における情報伝達手段の整備 【概要と現状】台風・地震などの災害発生が予測される時や災害発生時には、避難に関する情報、被害状況、避難所の開設状況などの情報を伝達する手段の整備を進めます。	文言の訂正
”	”	②災害発生時における情報伝達手段の整備 【方向性】安心・安全メールや防災無線放送確認ダイヤルなど、現在運用している情報伝達手段の普及・啓発に努めます。また、高齢者に必要な情報が伝達できる体制の整備をより一層推進するため、自宅に居ながら防災行政無線の放送を聴くことのできる「戸別受信機・防災ラジオ」の整備など、新たな情報伝達手段の導入について、調査・研究を行っていきます。	②災害発生時における情報伝達手段の整備 【方向性】防災行政無線拡声子局（スピーカー）、安心・安全メール、市のホームページ、SNS、テレビ埼玉のデータ放送、防災無線放送確認ダイヤルなど、現在運用している情報伝達手段の普及・啓発に努めます。また、自宅に居ながら防災行政無線の放送を聴くことのできる「戸別受信機」の整備など、新たな情報伝達手段の導入を進めます。	文言の訂正
42	下段	④ 高齢者見守り活動支援事業 【概要】急病や災害等の緊急時において、	④ 高齢者見守り活動支援事業 【概要と現状】持病その他救急時において、	文言の訂正

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
43	上段	<p>⑤避難行動要支援者対策の推進 【概要】災害時に自ら避難することが困難な方の情報を掲載した「避難行動要支援者名簿」を作成し、地域の支援者に事前に情報提供をし、いざというときに備える取組を行っています。また、災害時の避難支援を実効性のあるものとするため、避難支援の方法等を記載した「個別計画」の作成を行っています。</p>	<p>⑤避難行動要支援者対策の推進 【概要と現状】要配慮者のうち、災害時に自ら避難することが困難な方の情報を掲載した「災害時避難行動要支援者名簿」を作成します。また、個人情報を外提供することに同意があった方について、地域の避難支援等関係者に事前に情報提供し、災害発生時の避難を実効性のあるものとするため、避難支援の方法等を記載した「個別避難計画書」の作成を行います。</p>	文言の訂正
45	事業名・概要と現状	<p>⑧ 自主防犯・自主防災組織の活動支援 【概要】自主防災組織の設立促進や活動支援を目的に、自主防災組織設立・防災資機材購入・防災訓練実施に対し、補助金を支給しています。また、地域防災の担い手となる人材を育成するため、防災士資格取得に要する費用について補助金を支給し、自主防災組織の新設と維持・継続を図っています。さらに、地域の自主的な防犯体制を確立するために、自主防犯組織活動用物品購入に対し補助金を交付し、地域防犯活動を支援しています。</p>	<p>⑧ 自主防災・自主防犯組織の活動支援 【概要と現状】自主防災組織の設立促進や活動支援を目的に、自主防災組織設立・防災資機材購入・防災訓練実施に対し、補助金を支給します。また、地域防災の担い手となる人材育成を目的に、防災士資格取得費用について補助金を支給します。さらに、地域の自主的な防犯体制を確立するため、自主防犯組織活動用物品購入補助金を支給します。</p>	文言の訂正
46	上段	<p>⑨ 高齢者見守り支援ネットワーク事業 【概要】金融機関、農協、郵便、新聞、ガス事業者などの民間事業者</p>	<p>⑨ 高齢者見守り支援ネットワーク事業 【概要と現状】金融機関、農業協同組合、郵便局、新聞販売店、ガス事業者などの民間事業者</p>	文言の訂正
48	施策の方針 1行目	権利擁護や後見制度の取組を進めます。	権利擁護や成年後見制度の取組を進めます。	文言の追加

ページ	箇所	訂正前	訂正後	訂正内容
56	1行目	第1節 介護保険料の実績と見込み	第1節 介護保険事業の実績と見込み	文言の訂正
68	概要と現状 2行目	【概要】 事業評価を行うものです。	【概要と現状】 事業評価を行います。	文言の訂正
74	下段 概要と現状 5行目	【概要】 具体的な取り組みについて	【概要と現状】 具体的な取組について	文言の訂正
77	1行目	要介護給付の適正化	介護給付の適正化	文言の削除
80	フローチャートの 1行目	第8期の実績値	第8期計画期間の実績値	文言の追加
81以降	表の右上欄外	(単位：上段：給付費(千円)、下段：回数(回))	単位：給付費(千円)、回数(回)、人数(人)	文言の削除・訂正
83		記載なし	⑤介護給付費の表を追加	表の追加
88	1行目	保険料段階の弾力化や介護給付費準備基金の活用等により	所得段階の弾力化や介護保険給付費準備基金の活用等により	文言の訂正
89	全体		レイアウト等の変更	
92	中段	【苦情相談体制の充実】 また、必要に応じて「国民健康保険団体連合会」や「福祉サービス運営適正化委員会」など第三者機関等につなげます。	【苦情相談体制の充実】 また、必要に応じて「埼玉県国民健康保険団体連合会」や「埼玉県運営適正化委員会」など第三者機関等につなげます。	文言の訂正
92	下段	【介護保険制度の普及啓発】 ・サービス利用者 ・サービス事業者	【介護保険制度の普及啓発】 ・利用者 ・介護サービス事業者	文言の訂正
93	中段	(1) 自立支援・重度化防止に向けた取組の推進(6行目) 第8期の	(1) 自立支援・重度化防止に向けた取組の推進(6行目) 第8期計画期間の	文言の追加